

ログイン時の画面について

電子入札ログイン

接続確認画面

押下後

この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。

この Web サイトで提示されたセキュリティ証明書は、別の Web サイトのアドレス用に発行されたものです。

セキュリティ証明書の問題によって、詐欺や、お使いのコンピューターからサーバーに送信される情報を盗み取る意図が示唆されている場合があります。

このページを閉じて、この Web サイトの閲覧を続行しないことを推奨します。

- ここをクリックしてこの Web ページを閉じる。
- このサイトの閲覧を続ける (推奨されません)。

[詳細情報](#)

インストールが必要です P 2 へお進みください。

電子入札ログイン

通常画面

押下後

長崎県

電子入札システム (受注者用)

調達機関: 長崎県

[@ 工業, 業務](#)

インストールは不要です

必要な証明書はインストールされています。
このファイルを閉じ、そのまま電子入札システムの操作を続けてください。

長崎県電子入札システム WEBサーバ 証明書入れ替えのお知らせ

長崎県電子入札システムではWEBサーバ証明書の入れ替えを行いました。
インストールがされていない場合は接続確認画面が表示されます。（P 1 の上図参照）
以下手順を参考にインストール作業を行ってください。

<目 次>

ログイン時の画面について・・・・・・・・・・・・・・・・	1 P
1. パソコンにインストールする自己署名証明書のダウンロード・・・・・・・・	3 P
2. フィンガープリントの確認・・・・・・・・・・・・・・・・	6 P
3. 自己署名証明書のインストール及び目的の設定・・・・・・・・	8 P
■インストール（1）～（8）・・・・・・・・・・・・・・・・	8 P
■目的の設定（9）～（15）・・・・・・・・・・・・・・・・	12 P

1. パソコンにインストールする自己署名証明書のダウンロード

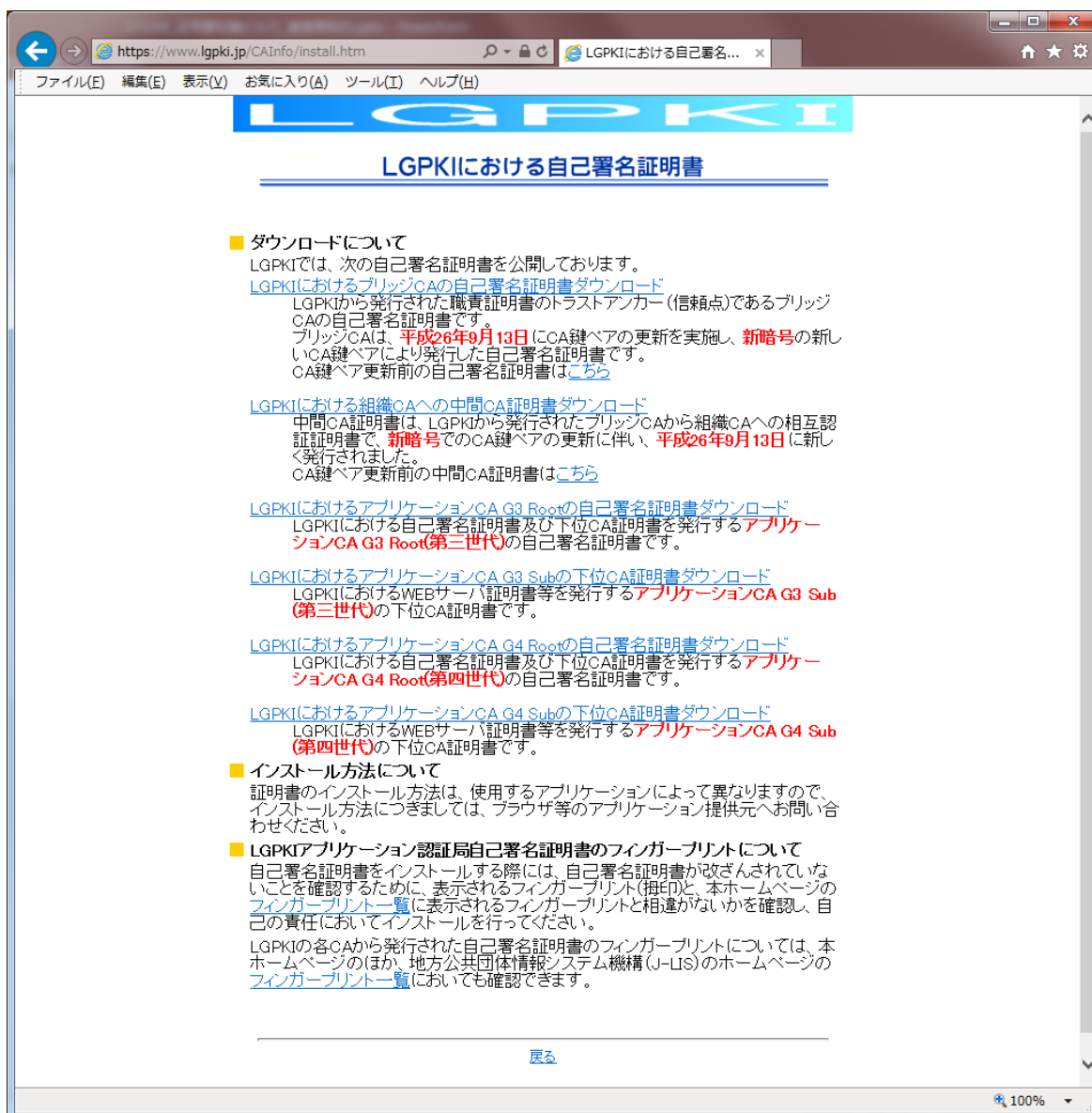
※自己署名証明書をインストールする必要があるパソコンは電子入札システムを利用するパソコンのみとなります。

アプリケーションCA G4 の自己署名証明書をダウンロードします。
下記URLにアクセスしダウンロードを行ってください。

【ダウンロードサイト（外部リンク）】

<https://www.lgpki.jp/CAInfo/install.htm>

(1) ダウンロードサイトにアクセスします。（アクセス先の画面です。）



(2) 対象の証明書をダウンロードします。

- ① 「LGPKIにおけるアプリケーションCA G4 Rootの自己署名証明書ダウンロード」が表示されていることを確認します。

LGPKIにおける自己署名証明書

■ ダウンロードについて
LGPKIでは、次の自己署名証明書を公開しております。
[LGPKIにおけるブリッジCAの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIから発行された職責証明書のトラストアンカー（信頼点）であるブリッジCAの自己署名証明書です。
ブリッジCAは、平成26年9月13日にCA鍵ペアの更新を実施し、新暗号の新しいCA鍵ペアにより発行した自己署名証明書です。
CA鍵ペア更新前の自己署名証明書は[こちら](#)

[LGPKIにおける組織CAへの中間CA証明書ダウンロード](#)
中間CA証明書は、LGPKIから発行されたブリッジCAから組織CAへの相互認証証明書で、新暗号でのCA鍵ペアの更新に伴い、平成26年9月13日に新しく発行されました。
CA鍵ペア更新前の中間CA証明書は[こちら](#)

[LGPKIにおけるアプリケーションCA G3 Rootの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおける自己署名証明書及び下位CA証明書を発行するアプリケーションCA G3 Root(第三世代)の自己署名証明書です。

[LGPKIにおけるアプリケーションCA G3 Subの下位CA証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおけるWEBサーバ証明書等を発行するアプリケーションCA G3 Sub(第三世代)の下位CA証明書です。

① [LGPKIにおけるアプリケーションCA G4 Rootの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおける自己署名証明書及び下位CA証明書を発行するアプリケーションCA G4 Root(第四世代)の自己署名証明書です。

[LGPKIにおけるアプリケーションCA G4 Subの下位CA証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおけるWEBサーバ証明書等を発行するアプリケーションCA G4 Sub(第四世代)の下位CA証明書です。

■ インストール方法について
証明書のインストール方法は、使用するアプリケーションによって異なりますので、インストール方法につきましては、ブラウザ等のアプリケーション提供元へお問い合わせください。

- ② 対象の証明書のリンク上で右クリックしメニューを表示する。
- ③ 「対象をファイルに保存」を選択する。

② 右クリック

③ メニューが表示され「対象をファイルに保存」を選択

開く
新しいタブで開く
新しいウィンドウで開く(N)
対象をファイルに保存(A)...
対象を印刷(P)
切り取り
コピー(C)
ショートカットのコピー(I)
貼り付け(E)
Bingで翻訳
電子メール(Windows Live Hotmail)
すべてのアクセラレータ
要素の検査(L)
お気に入りに追加(E)...
DocuCom PDF Plusを使用して開く
Segd to OneNote
プロ/パティ(R)

LGPKIにおける自己署名証明書

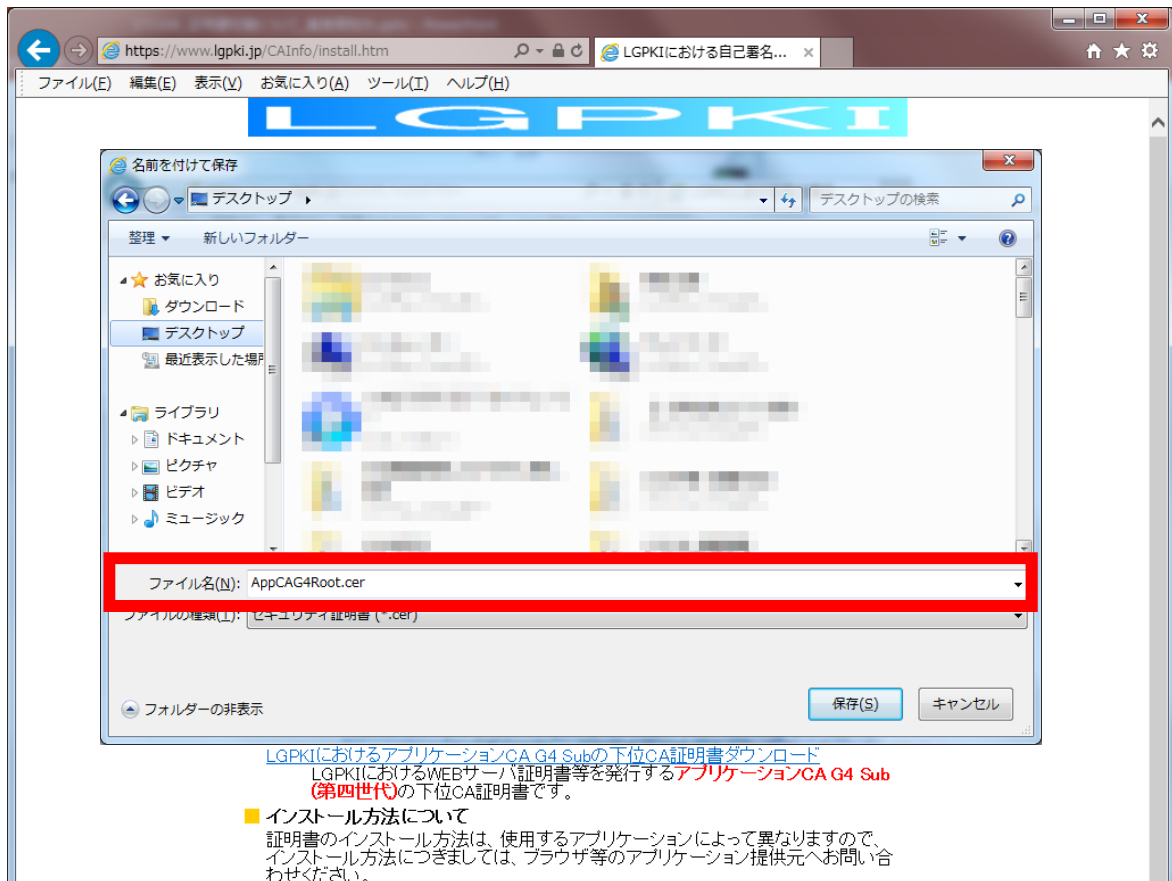
■ ダウンロードについて
LGPKIでは、次の自己署名証明書を公開しております。
[LGPKIにおけるブリッジCAの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIから発行された職責証明書のトラストアンカー（信頼点）であるブリッジCAの自己署名証明書です。
ブリッジCAは、平成26年9月13日にCA鍵ペアの更新を実施し、新暗号の新しいCA鍵ペアにより発行した自己署名証明書です。
CA鍵ペア更新前の自己署名証明書は[こちら](#)

[LGPKIにおける組織CAへの中間CA証明書ダウンロード](#)
中間CA証明書は、LGPKIから発行されたブリッジCAから組織CAへの相互認証証明書で、新暗号でのCA鍵ペアの更新に伴い、平成26年9月13日に新しく発行されました。
CA鍵ペア更新前の中間CA証明書は[こちら](#)

[LGPKIにおけるアプリケーションCA G4 Rootの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおける自己署名証明書及び下位CA証明書を発行するアプリケーションCA G4 Root(第四世代)の自己署名証明書です。

[LGPKIにおけるアプリケーションCA G4 Subの下位CA証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおけるWEBサーバ証明書等を発行するアプリケーションCA G4 Sub(第四世代)の下位CA証明書です。

「AppCAG4Root.cer」ファイルを任意の場所へ保存します。

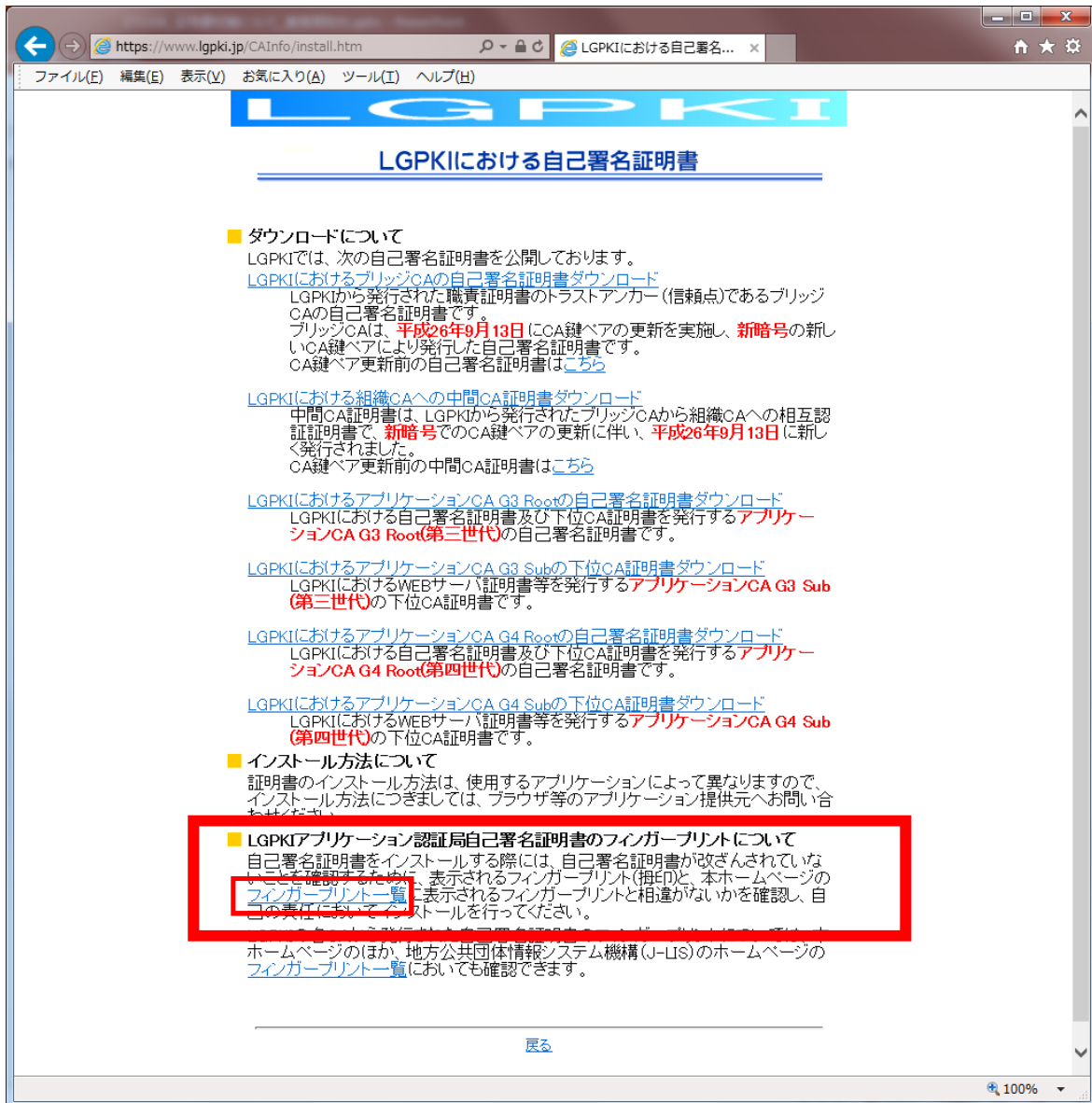


これで、ダウンロードは完了です。

2. フィンガープリントの確認 (P6) へお進みください。

2. フィンガープリントの確認（印刷またはメモ帳等に控えておきます）

- (1) ” 1. パソコンにインストールする自己署名証明書のダウンロード” で証明書ファイルをダウンロードしたサイトです。（P 1 参照）
このページの
「■ LGPKIアプリケーション認証局自己署名証明書のフィンガープリントについて」のフィンガープリント一覧 をクリックします。



The screenshot shows a web browser window with the URL <https://www.lgпки.jp/CAInfo/install.htm>. The page title is "LGPKI" and the main heading is "LGPKIにおける自己署名証明書".

The page contains several sections with download links:

- ダウンロードについて**
 - LGPKIでは、次の自己署名証明書を公開しております。
 - [LGPKIにおけるブリッジCAの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIから発行された職責証明書のトラストアンカー（信頼点）であるブリッジCAの自己署名証明書です。
ブリッジCAは、平成26年9月13日にCA鍵ペアの更新を実施し、新略号の新しいCA鍵ペアにより発行した自己署名証明書です。
CA鍵ペア更新前の自己署名証明書は[こちら](#)
 - [LGPKIにおける組織CAへの中間CA証明書ダウンロード](#)
中間CA証明書は、LGPKIから発行されたブリッジCAから組織CAへの相互認証証明書で、新略号でのCA鍵ペアの更新に伴い、平成26年9月13日に新しく発行されました。
CA鍵ペア更新前の中間CA証明書は[こちら](#)
 - [LGPKIにおけるアプリケーションCA G3 Rootの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおける自己署名証明書及び下位CA証明書を発行するアプリケーションCA G3 Root(第三世代)の自己署名証明書です。
 - [LGPKIにおけるアプリケーションCA G3 Subの下位CA証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおけるWEBサーバ証明書等を発行するアプリケーションCA G3 Sub(第三世代)の下位CA証明書です。
 - [LGPKIにおけるアプリケーションCA G4 Rootの自己署名証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおける自己署名証明書及び下位CA証明書を発行するアプリケーションCA G4 Root(第四世代)の自己署名証明書です。
 - [LGPKIにおけるアプリケーションCA G4 Subの下位CA証明書ダウンロード](#)
LGPKIにおけるWEBサーバ証明書等を発行するアプリケーションCA G4 Sub(第四世代)の下位CA証明書です。
- インストール方法について**

証明書のインストール方法は、使用するアプリケーションによって異なりますので、インストール方法につきましては、ブラウザ等のアプリケーション提供元へお問い合わせください。
- LGPKIアプリケーション認証局自己署名証明書のフィンガープリントについて**

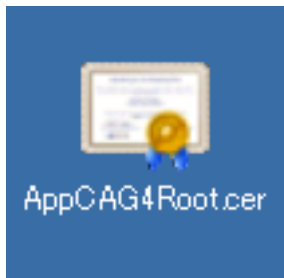
自己署名証明書をインストールする際には、自己署名証明書が改ざんされていないことを確認するために、表示されるフィンガープリント(指印)と、本ホームページの[フィンガープリント一覧](#)に表示されるフィンガープリントと相違がないかを確認し、自己責任においてインストールを行ってください。

ホームページのほか、地方公共団体情報システム機構(J-LIS)のホームページの[フィンガープリント一覧](#)においても確認できます。

At the bottom of the page, there is a link labeled "戻る" (Back) and a zoom level of "100%".

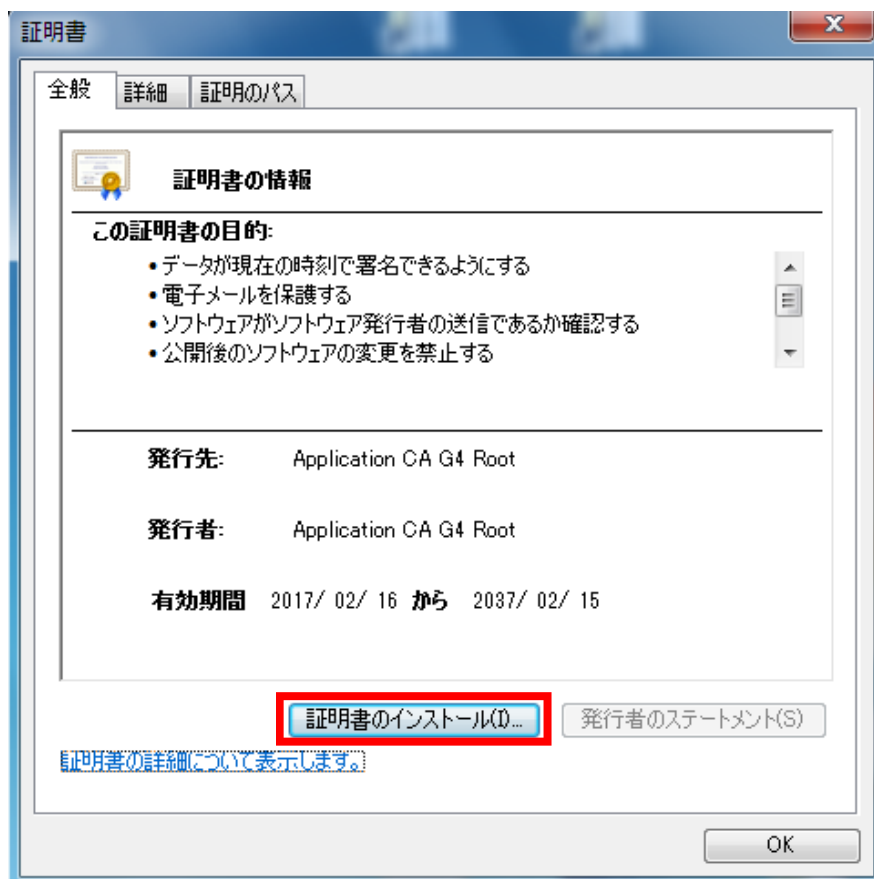
3. 自己署名証明書のインストール及び目的の設定

(1) ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

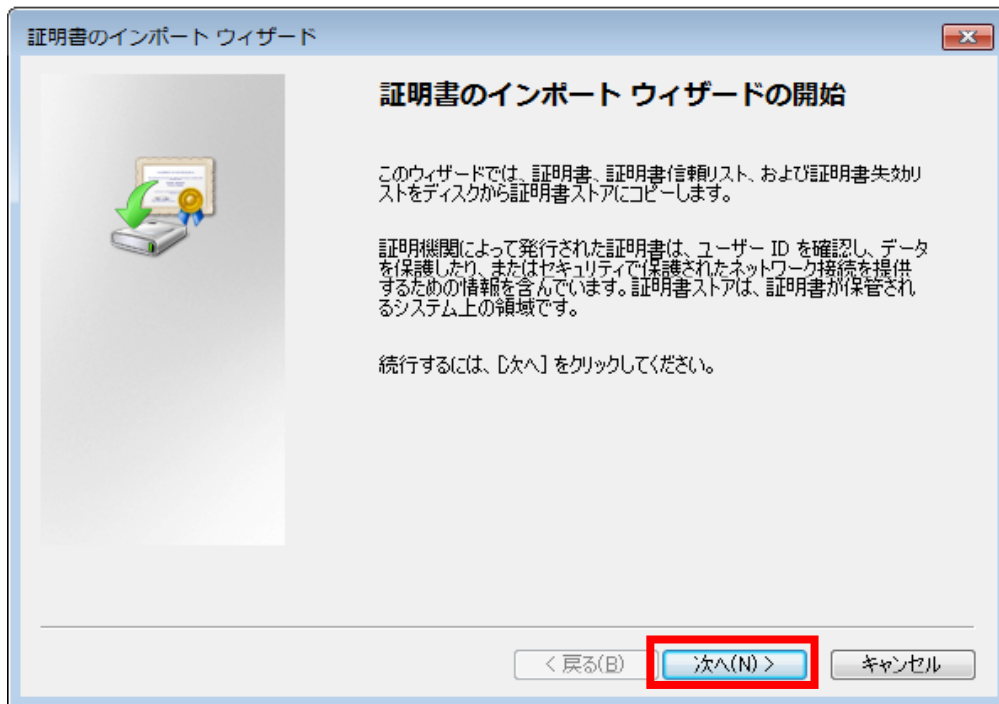


左図は「AppCAG4Root.cer」となっていますがパソコン設定により「.cer」が表示されない場合があります。

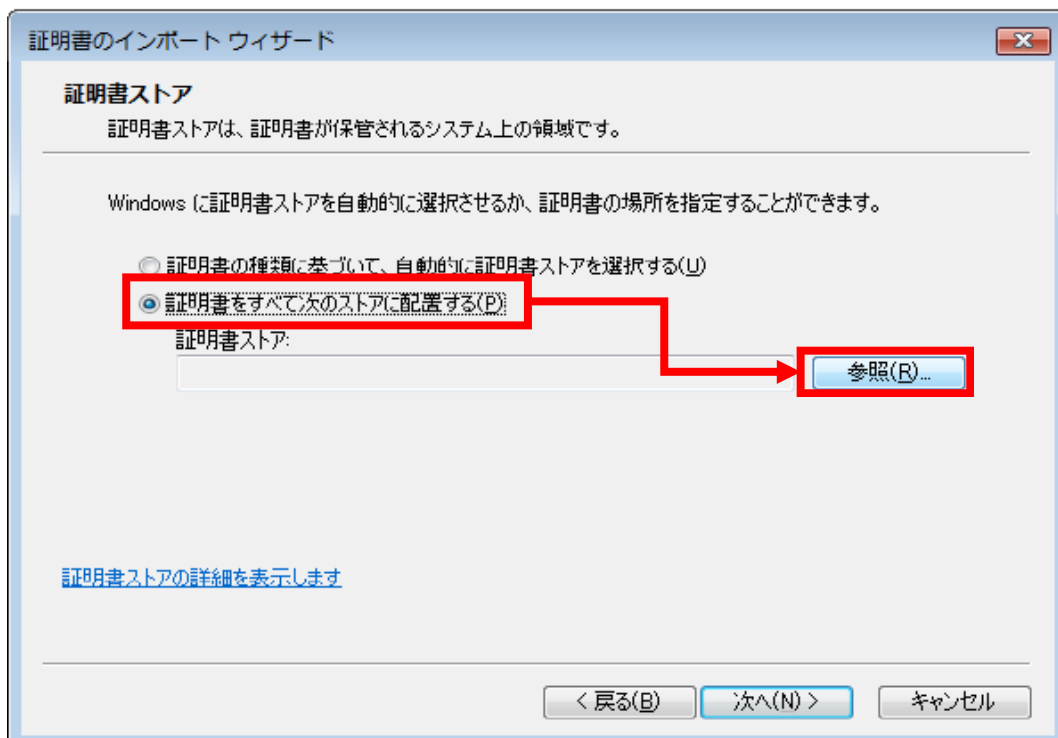
(2) 証明書が開きます。下部にある【証明書のインストール】ボタンを押下します。



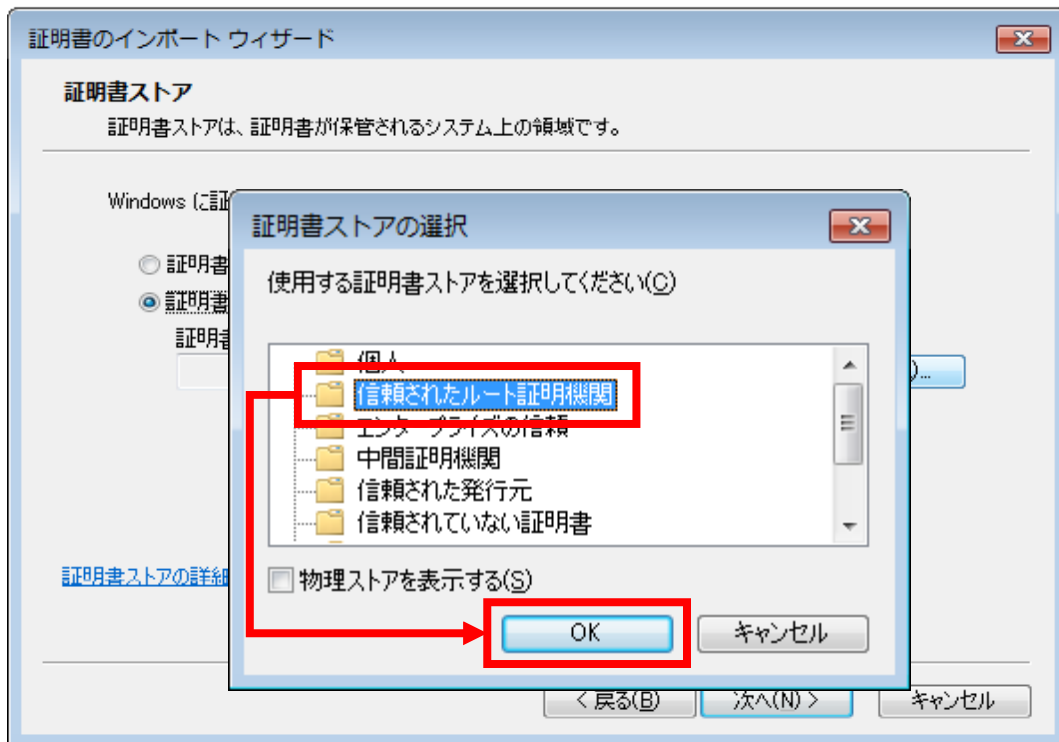
- (3) 証明書のインポートウィザードが表示されます。
【次へ】ボタンを押下します。



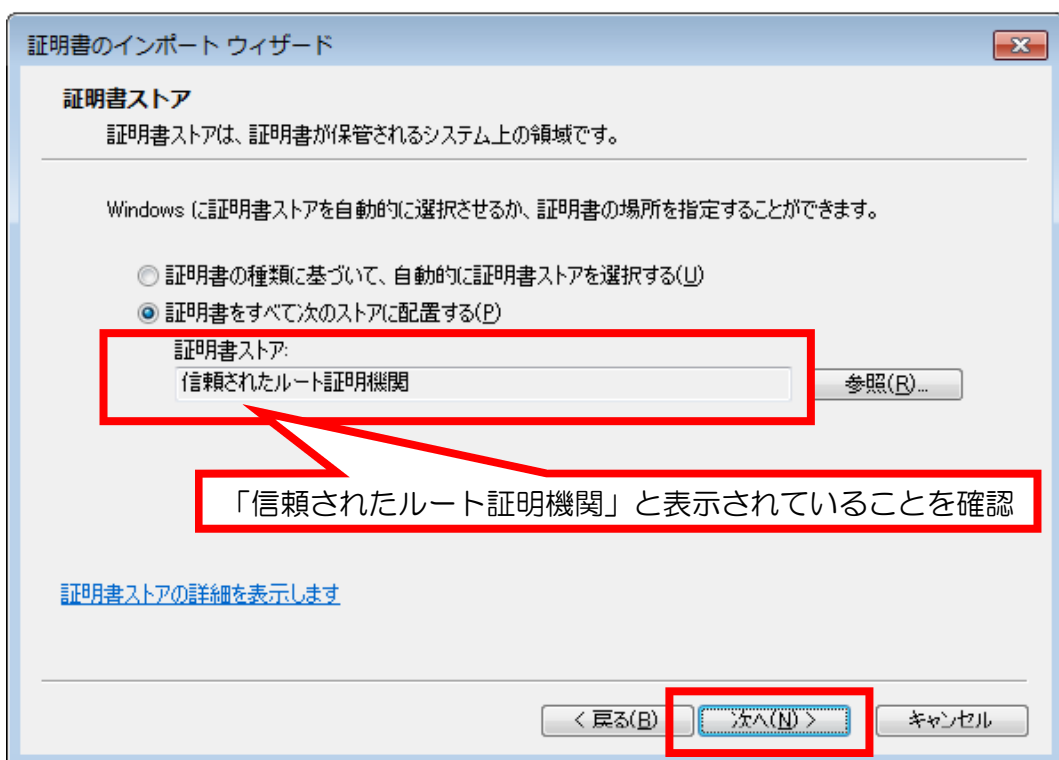
- (4) 「証明書をすべて次のストアに配置する」を選択し【参照】ボタンを押下します。



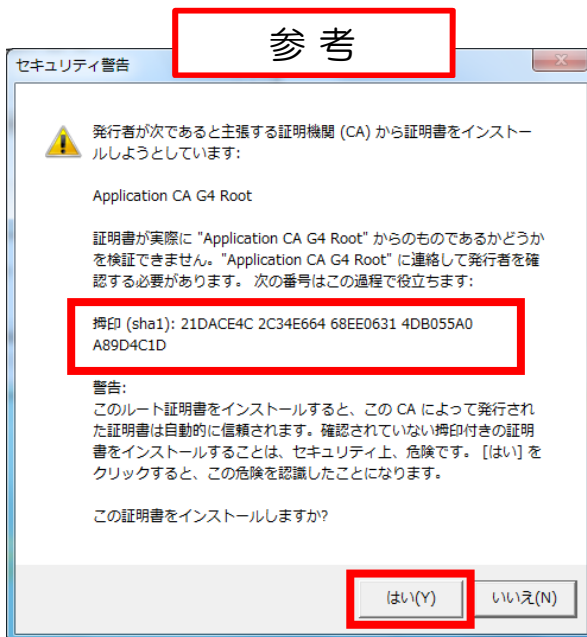
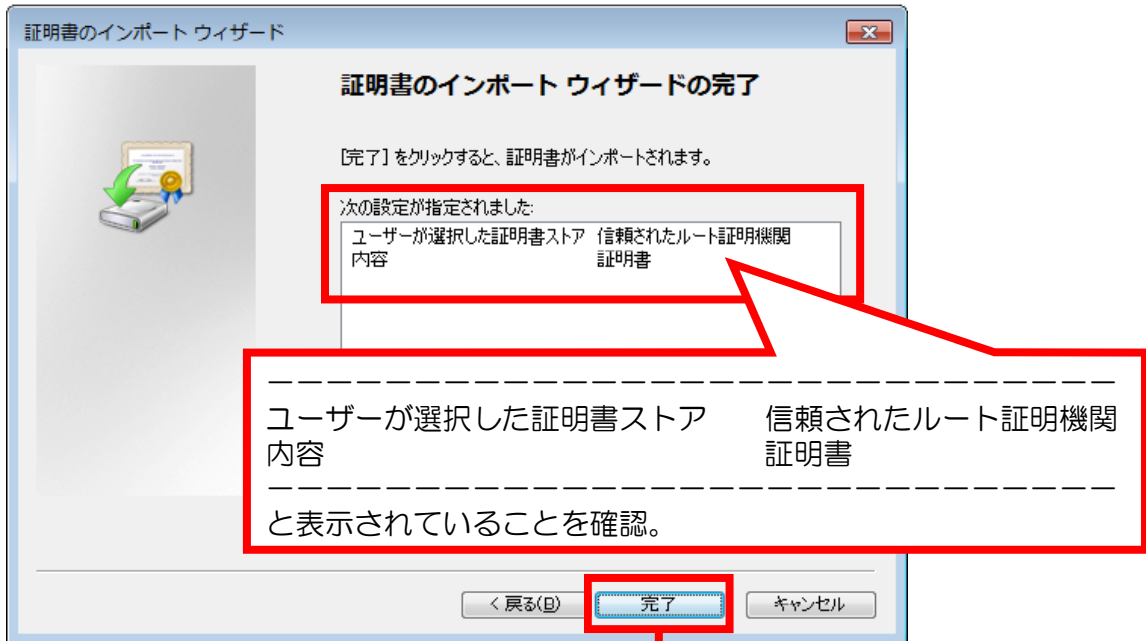
- (5) 証明書ストアの選択画面が開きます。
「信頼されたルート証明機関」を選択し、【OK】ボタンを押下します。



- (6) 証明書ストア欄に「信頼されたルート証明機関」と表示されていることを確認し【次へ】ボタンを押下します。

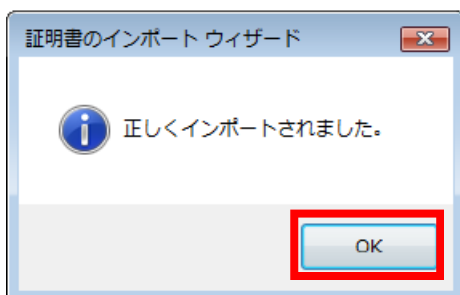


- (7) 完了画面が表示されます。表示されている内容を確認し【完了】ボタンを押下します。



【完了】ボタン押下後、左図のような画面が表示される場合があります。フィンガープリント（P 6 参照）を確認後【はい】ボタンを押下し先に進めてください。

- (8) インポートされました。【OK】ボタンを押下します。

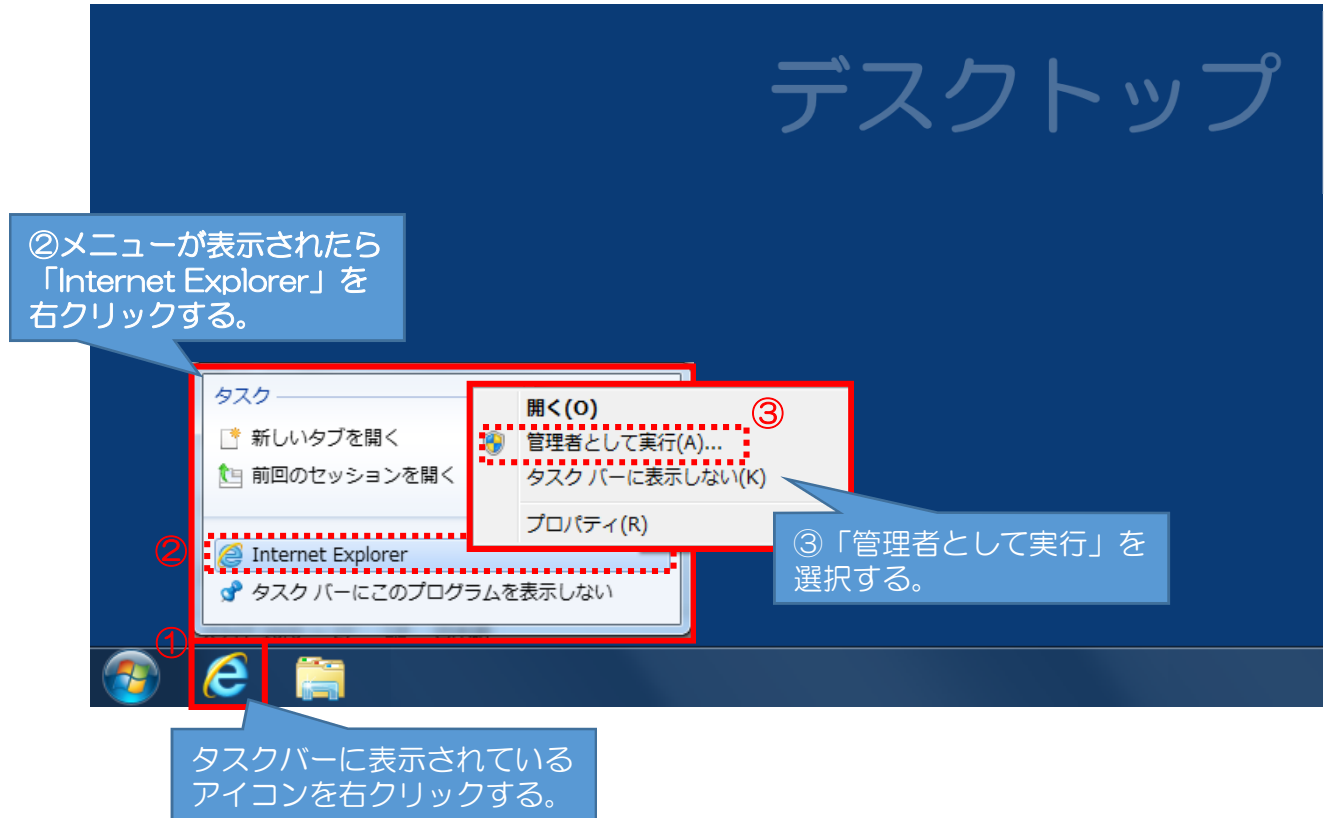


証明書のインストールは完了です。
【OK】ボタンを押下します。
次は証明書の目的の設定を行います。
(9) へお進みください。

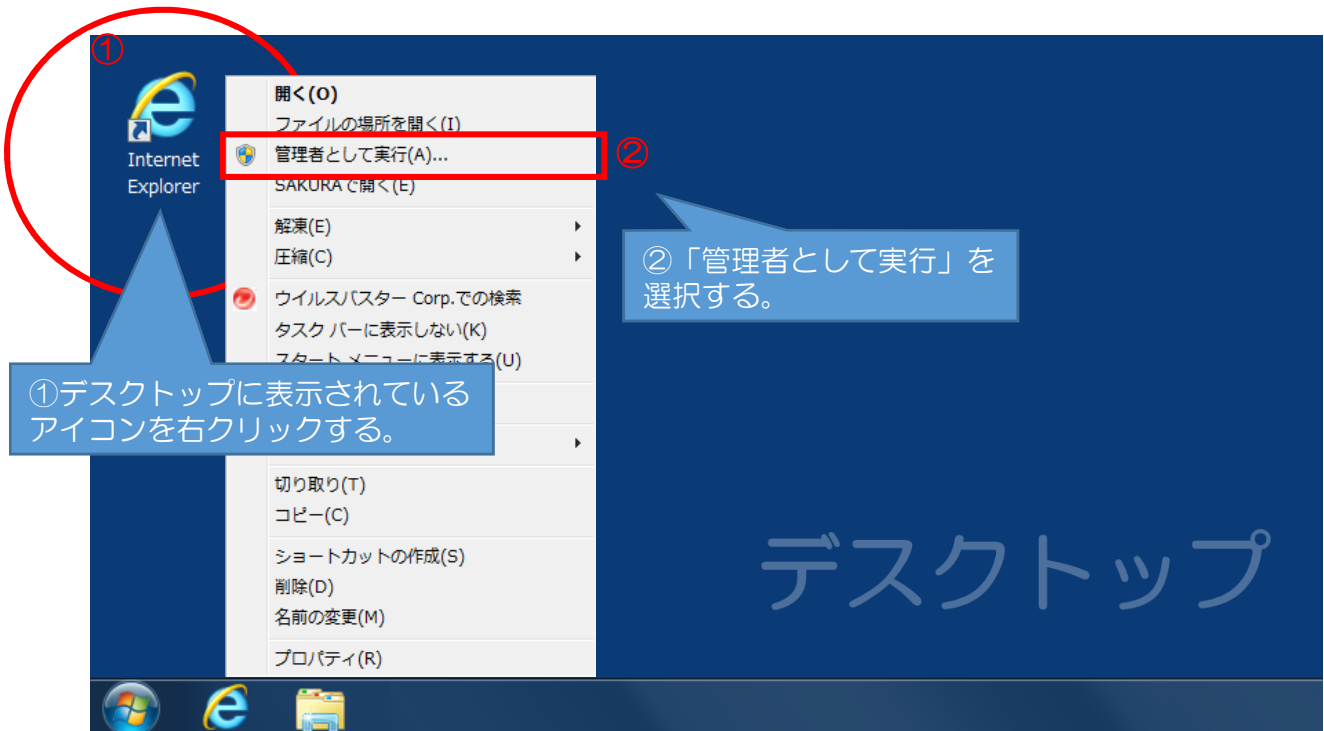
- (9) 証明書の目的の設定及びフィンガーを行います。
Internet Explorer を開き、インターネットオプションを開きます。

※ Internet Explorerを開く際は必ず「管理者として実行」を行ってください。

「管理者として実行」で開く方法
その1. タスクバーのアイコンから起動する場合



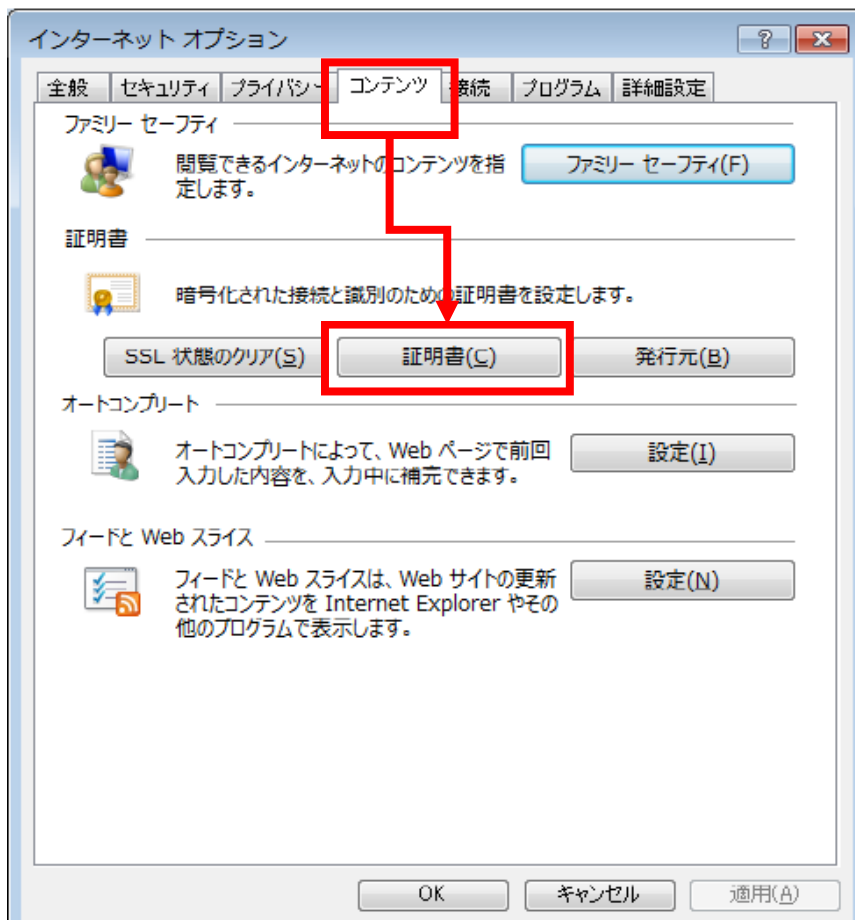
「管理者として実行」で開く方法
その2. デスクトップのアイコンから起動する場合



(10) 「管理者として実行」でインターネットを開いたら「ツール」→「インターネットオプション」の順で開きます。

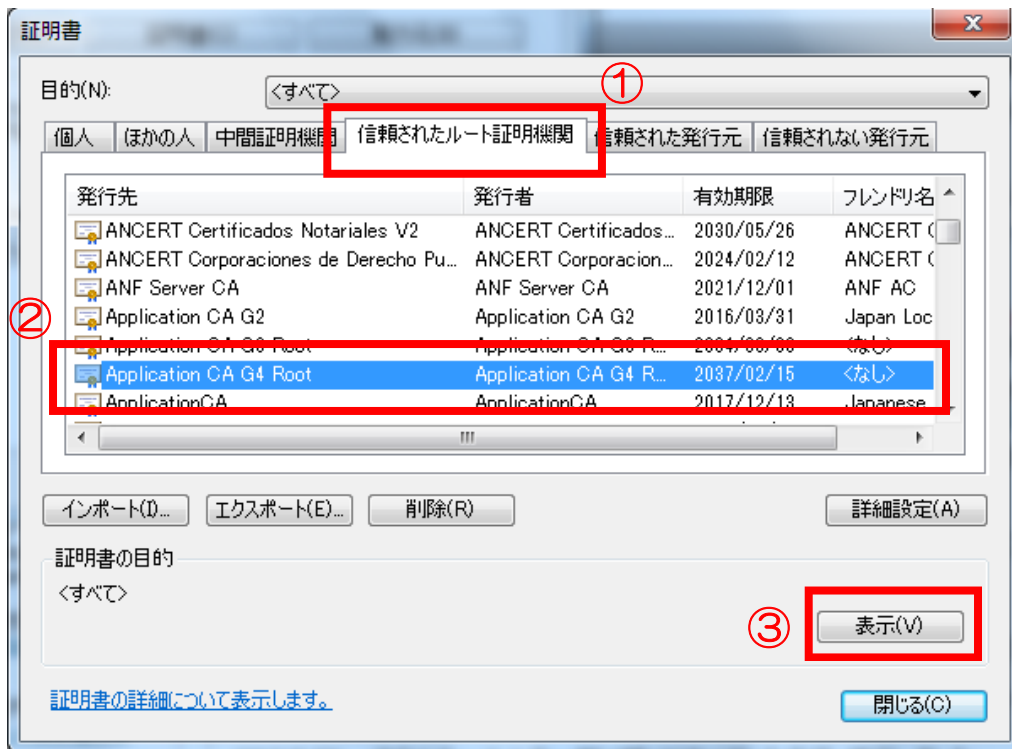


(11) インターネットオプションが開きます。「コンテンツ」タブを選択し【証明書】ボタンを押下します。

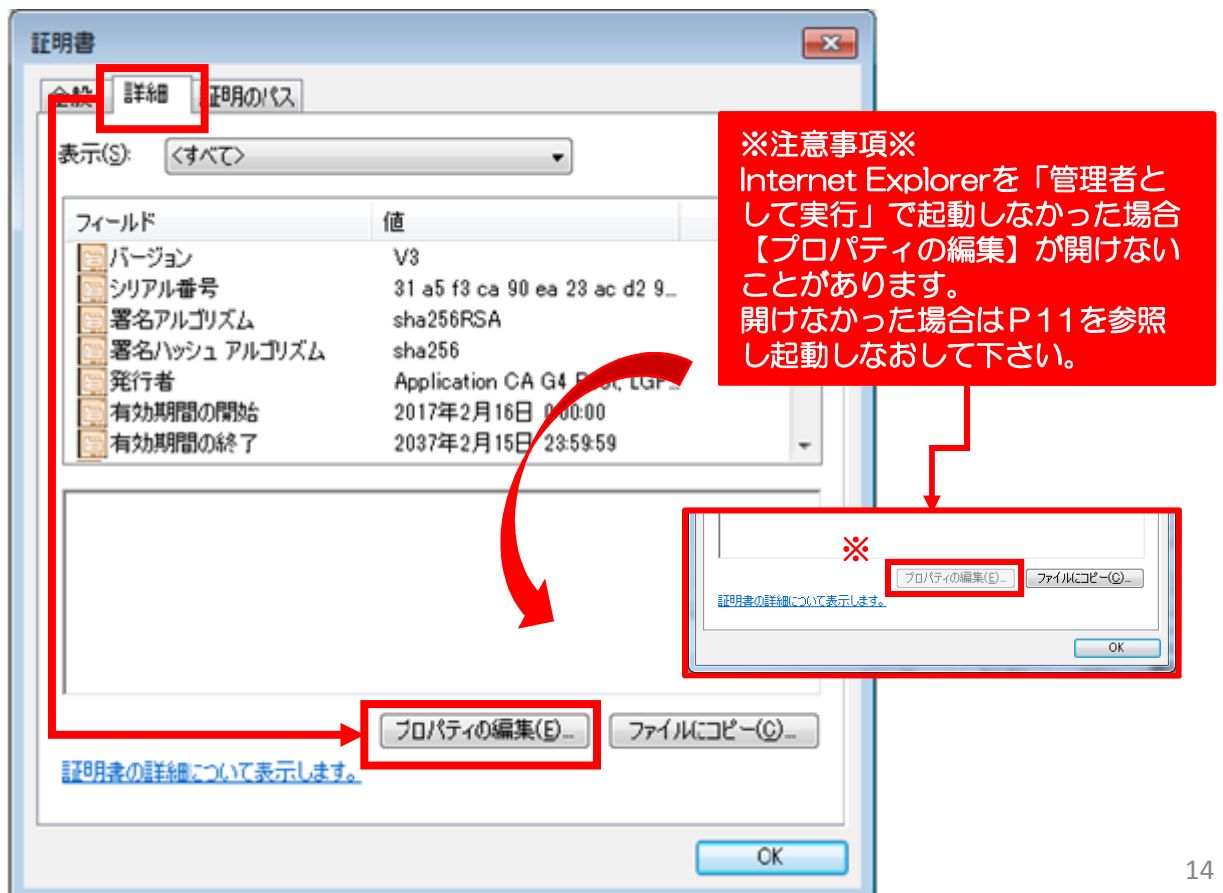


(12) 証明書画面が開きます。

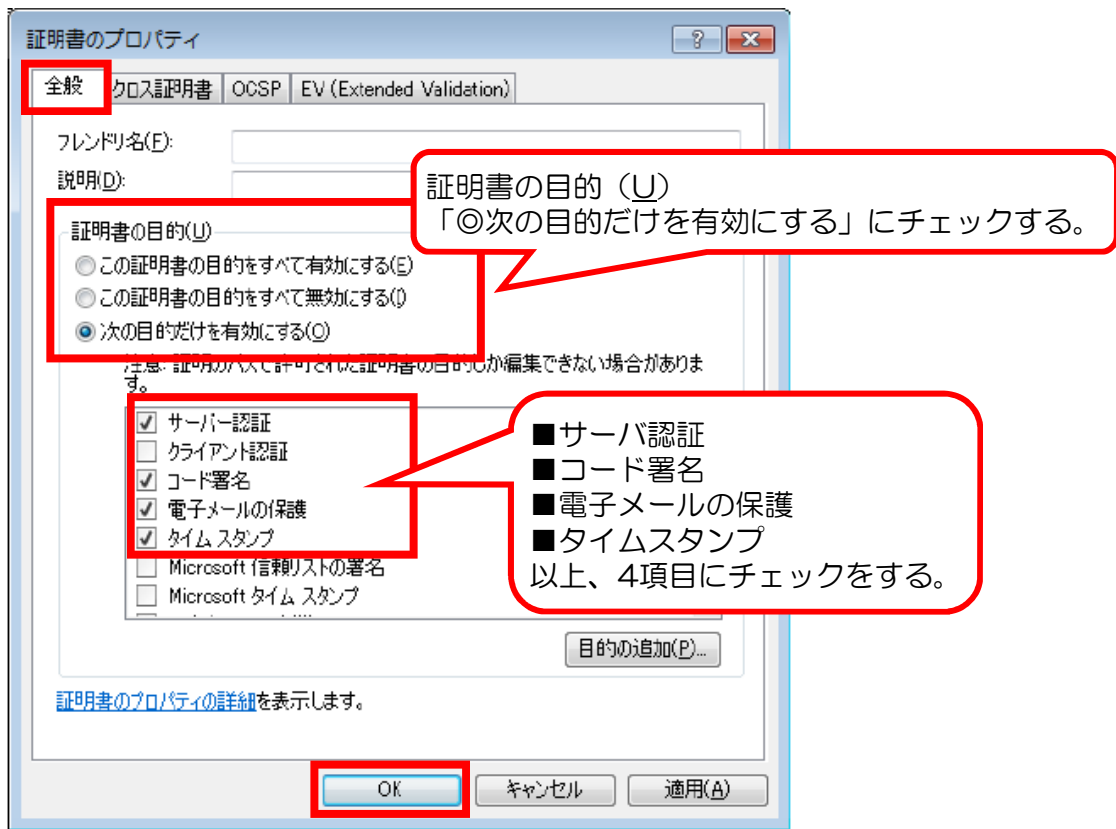
- ① 「信頼されたルート証明機関」タブを選択します。
- ② 発行先の欄に表示された「Application CA G4 Root」を選択します。
- ③ 【表示】ボタンを押下します。



(13) 「詳細」タブを選択し、下部にある【プロパティの編集】ボタンをクリックします。

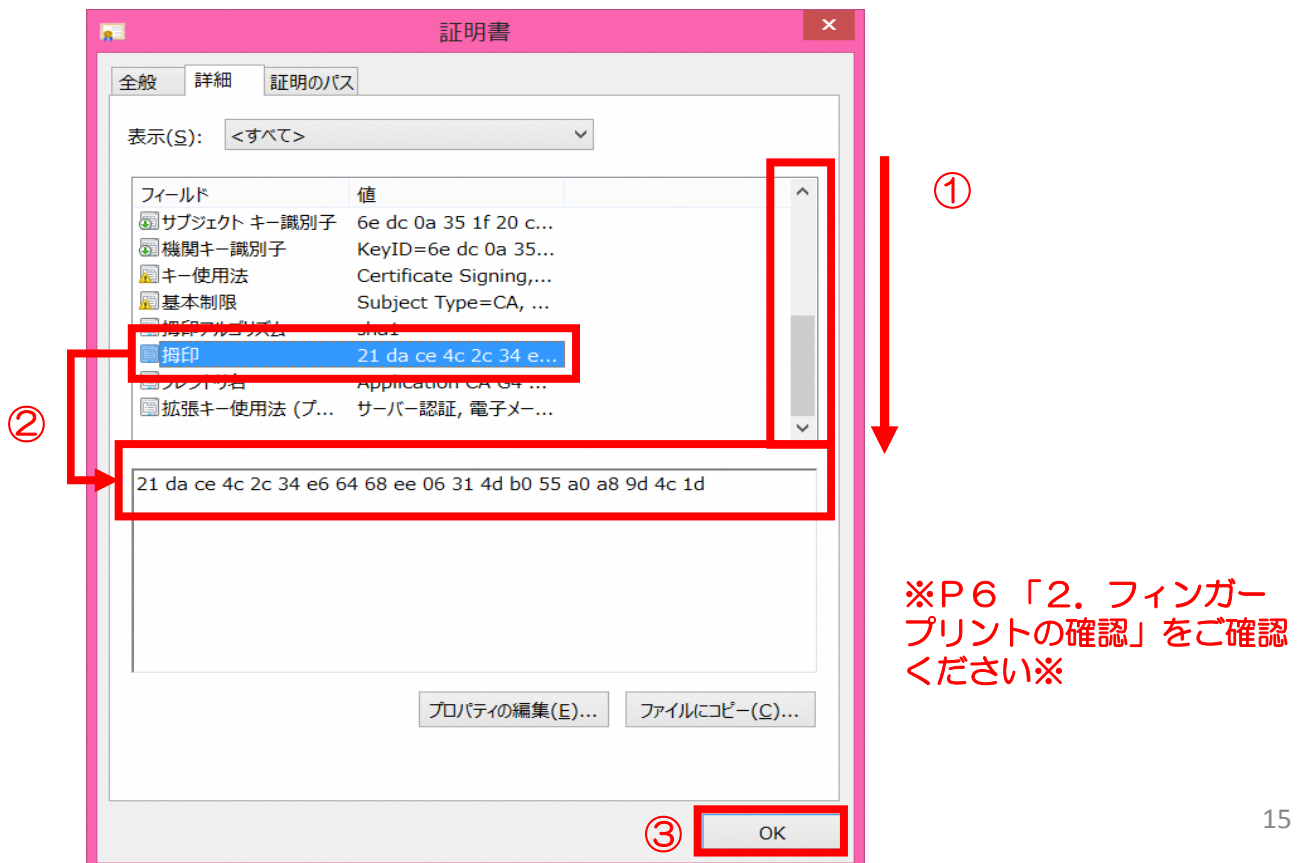


(14) 「全般」タブの証明書の目的を下記のように設定し【OK】ボタンを押下します。

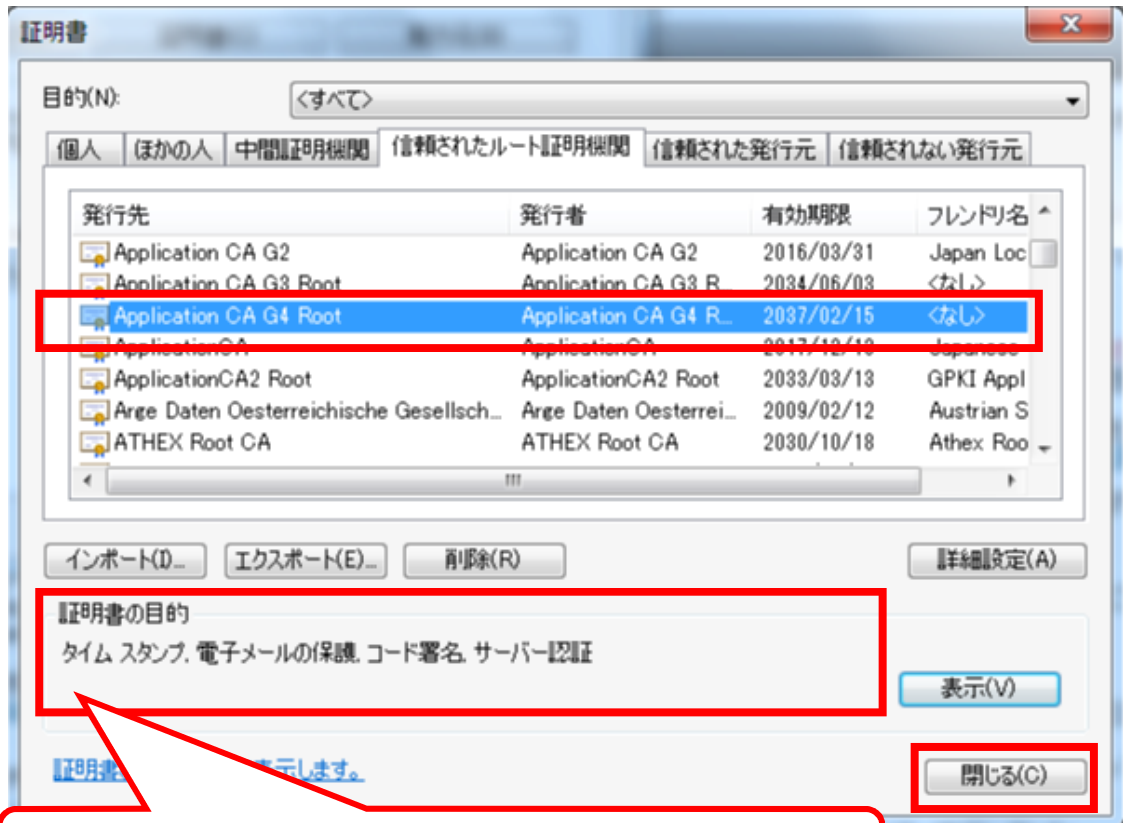


(15) 画面が「詳細」タブに戻ります。そのまま拇印（フィンガープリント）の確認を行います。

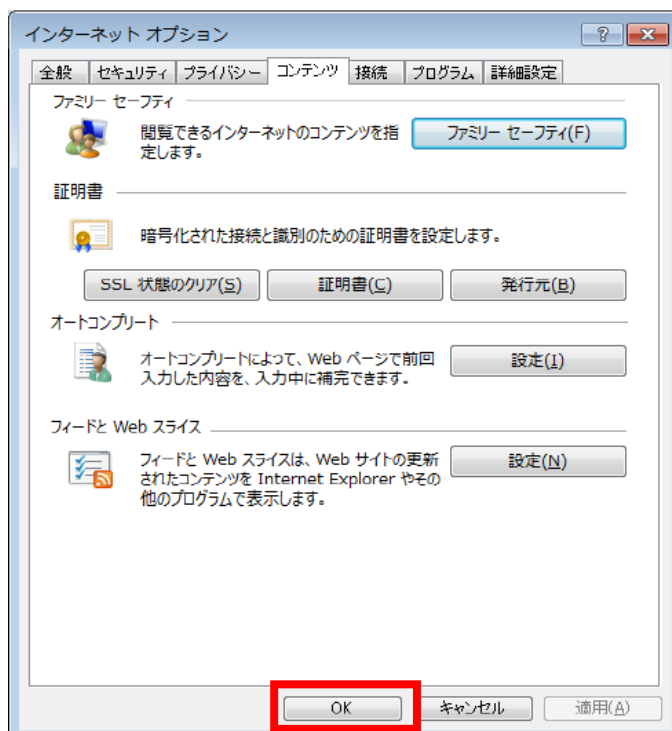
- ① スクロールバーを下へおろします。
- ② 「拇印」を選択しフィンガープリントの確認をします。
- ③ 確認が終わったら【OK】ボタンを押下します。



- (15) 画面が証明書一覧に戻ります。画面下部にある「証明書の目的」欄に設定したとおりに表示されていることを確認し【閉じる】ボタンを押下する。

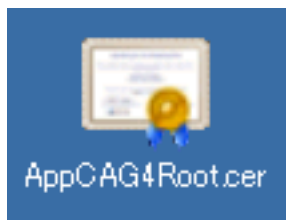


タイムスタンプ、電子メールの保護、コード署名、サーバー認証以上、4項目が表示されていることを確認する。




インターネットオプションに戻ります。【OK】ボタンを押下します。

※ ” 1. パソコンにインストールする自己署名証明書のダウンロード”
でインストールした証明書ファイルは削除してください。



インストール作業は完了です。開いているブラウザを全て閉じログインしてください。
ご協力ありがとうございました。

ログインボタン押下後、下記のように画面が表示されればインストールは正常に
行われています。

 電子入札ログイン

押下後

